# 一中短信



#### 学校評価特集号

令和6年 10月3日発行

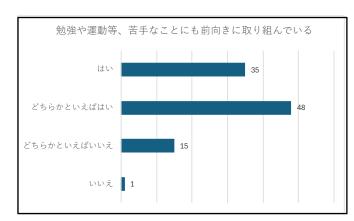
#### 前期学校評価について

令和6年度白根第一中学校教育ビジョンは、『自己実現に向けて挑戦し続ける生徒』の育成を重点とし、「新潟市教育ビジョン」、「文部科学省が示す『社会環境の変化と求められる人物像』」経済産業省が示す「職場や地域社会で、多様な人々と仕事(活動)をしていくために必要な基礎的なカニ社会的基礎カ」を鑑み、「アクション:前に踏み出すカ」、「シンキング:考え抜くカ」、「チームワーク:チームで働くカ」を育むよう教育活動を進めてきました。このたび、前期のアンケート結果がまとまりましたのでお知らせします。

# 1 アクション:前に踏み出す力

「勉強や運動等、苦手なことにも前向きに取り組んでいるか」という問いに対して、「はい」または「どちらかといえばはい」と肯定的な回答をした生徒の割合は83%でした。

多くの生徒が学習や諸活動に意欲的に取り 組んでいる様子がうかがえます。しかし、頑張り 方が分からず一歩を踏み出せない生徒もいま



す。今後もさらに個々をよく見取り、頑張りや努力を認めることで生徒の自己肯定感を高め、前に踏みだす力を身につけさせていきたいと思います。また、学校行事等の場面を活用し、「できた!頑張った!挑戦した!」などを生徒同士で認め合う場面も設定していきたいと思います



大凧合戦(6/6)



市内大会激励会(6/3)

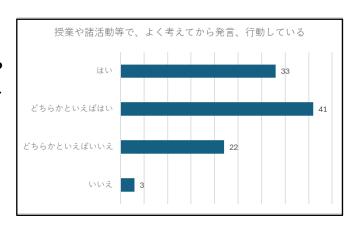


小中連携アルミ缶回収(9/20)

# 2 シンキング:考え抜く力

「授業や諸活動等で、よく考えて行動しているか」という問いに対して、肯定的な回答をした生徒は74%でした。

この3つの中では一番低い数値でしたが、「知的好奇心を高める課題設定による授業」や「話し合い活動」を取り入れる等の取組は少し



ずつ成果となって現れているので、今後も改善を重ねながら継続していきます。また、日常の諸活動 でも、適宜考えさせる場面をもうけ、「振り返り」を通してスモールステップで生徒自身が進歩や成

長を実感できるようにしていきたいと考えています。







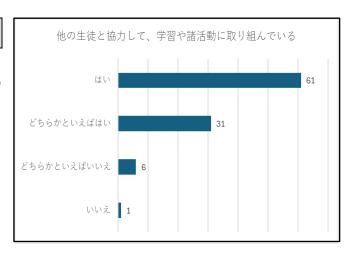
アフタースクール(英語)

ハートロード整備作業(5/18)

### 3 チームワーク:チームで働く力

「他の生徒と協力して、学習や諸活動に取り組んでいるか」という問いに対しては、92%の生徒が肯定的な評価をしています。人懐こく、様々な活動に協力的な白根一中生のいいところがこの数値に反映されていると思います。

しかし、低い評価をつけている生徒もおり、抜き出してみると、人間関係でトラブルを抱えていたり、力があるのになかなか人前で活躍できなかったりすることが原因となっていること

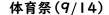


が多いようです。そこで、活動をしやすいようにサポートする、グループ作りに配慮する、できている ことを認め、声がけをする等の工夫をしていきたいと思います。

この3つの力を育てていくために共通しているのは『自己肯定感』です。「自分にはいいところがある」「自分はやればできる」「自分は周囲の役に立っている」と実感することで、前に踏み出す勇気が生まれ、よりよいものを作り出そうと考える姿勢が生まれ、友達を思いやり協力して活動しようとする態度が育つのだと思います。

今後も、「アクション」「シンキング」「チームワーク」を合言葉に、「目標に向かってチャレンジする 生徒、よりよいものを求め考え抜く生徒、他者の立場を理解し協力しながら活動できる生徒」の育成 を推し進めていきます。保護者の皆様には、今後ともご支援、ご協力いただきますよう、お願いいたし ます。





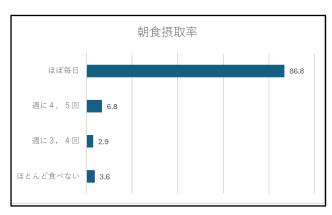


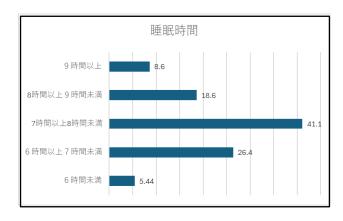


# 子どもたちの家庭生活の様子

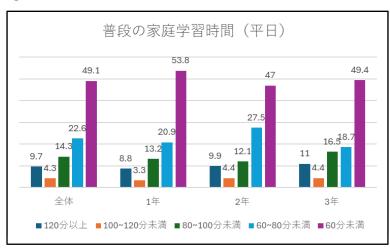


#### ① 朝食と睡眠





#### ② 家庭学習時間とゲーム・ネット利用時間



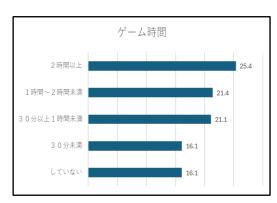
朝食摂取率と睡眠時間は小中連携事業「元気アップウィーク」の継続的な取組で、年々改善されています。引き続き「早寝・早起き、朝ご飯」について、ご家庭でもご協力お願いします。

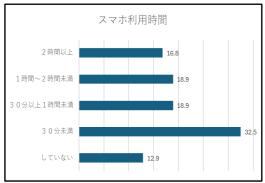
家庭学習時間は、新潟市が推奨する時間(1年生80分以上、2年生100分以上、3年生120分以上)を大きく下回っています。逆にゲームをしたり、動画等の視聴時間が長い傾向にあります。その時間が長い人ほど寝る時間も遅くなる傾向にあります。学校・家庭で継続して指導していく必要があります。ぜひご協力お願いします。

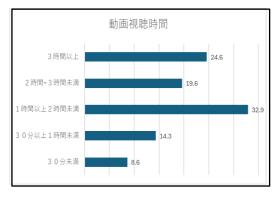




市新人大会(9/26)









# 令和6年度 保護者前期学校評価アンケート集計結果

新明石 口		割合(%)				肯定意見
	質問項目		やや あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまら ない	前期
- 1	お子さんは楽しそうに学校に通っている。	40.1	44.9	10.9	4.1	85
2	お子さんは、勉強や運動など、苦手なことにも前向きに取り組ん でいる。	29.9	47.6	20.4	2	77.5
3	お子さんには、周囲の人と協力・協調しながら生活する力が育まれている。	34	55.8	10.2	0	89.8
4	お子さんは、将来の職業や進路について夢や希望をもっている。	21.1	35.4	38.1	5.4	56.5
5	お子さんは、決めた時間に寝て、決めた時間に起きている。	23.1	46.3	24.5	6.1	69.4
6	お子さんは、栄養バランスを意識した朝食を食べている。	25.2	46.9	24.5	3.4	72.1
7	家庭ではメディア(テレビ・ゲーム・スマホ等)の使用に約束を設けている。	14.3	40.1	29.9	15.6	54.4
8	お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。	19	37.4	27.9	15.6	56.4
9	お子さんは、家族・友達・地域の人に挨拶をしている。	34.7	55.1	7.5	2.7	89.8
10	お子さんは、部活動(地域のクラブ活動)に一生懸命取り組んでいる。	62.6	25.5	4.1	0.7	88.1
11	お子さんの良いところを認め、そのことを本人に伝えている。	40.1	53.1	6.8	0	93.2
12	お子さんに地域の行事や活動への参加を促している。	21.8	35.4	34	8.8	57.2
13	お子さんから学校での生活や学習について、週に一度以上は話 を聞いている。	65.3	22.4	10.2	2	87.7
14	学校は、教育方針をわかりやすく保護者に伝えている。	23.8	59.2	14.3	2.7	83
15	学校はわかりやすい授業づくりに努めている。	15.6	65.3	17	2	80.9
16	教職員は、一人一人の子どもを理解しようとしている。	23.1	60.5	11.6	4.8	83.6
17	学校は、通学時の安全指導や事故防止に努めている。	29.3	52.4	15	3.4	81.7
18	学校は、教育活動に地域の人材や施設を利用している。	27.2	55.8	14.3	2.7	83
19	「学校だより」や「学年だより」等、配付物は毎回読んでいる。	43.5	45.6	10.9	0	89.1
20	電話をかけたときや学校へ出向いたときの職員の対応は丁寧である。	67.3	27.9	3.4	1.4	95.2
21	機会があれば、学校行事やPTA活動等に参加し、生徒の活動を サポートしたいと思う。	16.3	54.4	25.2	4.1	70.7

# 保護者アンケートから届いた声(抜粋)

率直な声を届けていただき大変ありがとうございました。いただいたご意見は職員で共有し,教育活動の 参考とさせていただきます。 ○肯定的な声 ▲改善や要望の声

- ▲部活動の時間が縮小されたり、先生方の働き方改革が推進されているが、そうしてできた時間を、少しで も生徒の学力アップにつなげて欲しい。
- ○電話対応がいつも丁寧で、しっかりこちらの話を聞いてくれるので些細なことでも相談しやすいと感じています。
- ▲雨天の登校時、学校前や学校内で車を止めて生徒を下ろすと、道が混雑するので困っています。
- ○個性的な我が子たちをいつも温かくご指導くださり、先生方には感謝しております。いろいろな特性のある 子を受け入れてくれる雰囲気が、一中にはあると思います。